「緑化計画」

多角形給水機能付鉢カバー取扱説明書

はじめに

1） お買いもとめありがとうございます。本製品は「マルハチ産業　水やりメイト」を使用した給水機能付き鉢カバーです。

2） 本品は毛細管現象を利用した給水方法です。**本説明書を必ず読んでご利用**ください。水やりメイトの使用本数は必要に応じて増減してください。追加の本数はお買い求めください。

3） 本品は乾燥土が好みの植物には不向きです。

4） 水やりメイトは消耗品です。給水能力が低下したときには新品を購入ください。

5） 本説明書は「緑化計画」角鉢カバー、八角鉢カバー、十角鉢カバー、半樽鉢カバーに共通するものです。八角鉢カバーは０．６Ｌの給水ボトルを使用、それ以外は１Ｌ給水ボトルを使用しています。

6） 鉢受け皿をご使用ください。できるだけ大きくて深いものがよいです。

1］　目次

2］　設置場所
3］　水やりメイト概要
4］　水やりメイト使用方法
5］　水やりメイト使用上の注意
6］　ボトルへの給水
7］　鉢について
8］　土に注意
9］　販売
１０］　連絡先
１１］　展示場所

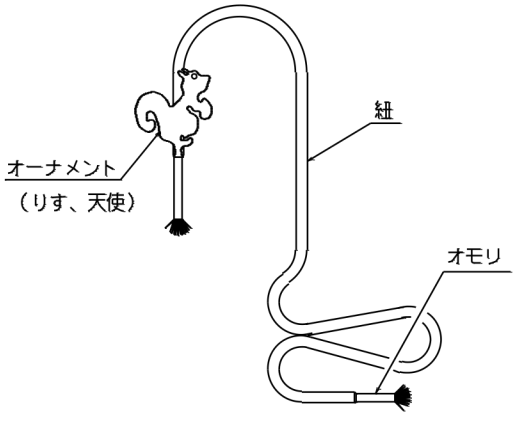
2］　設置場所

1）　電化製品、カーペット、布など水に**濡れて困る物**の上やそばに本製品を置かないでください。

3］　水やりメイト概要

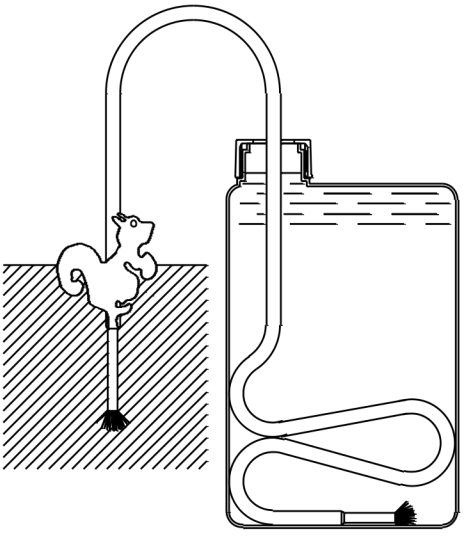
1）　本製品はマルハチ産業(株)水やりメイトを使用した給水機能付き木製鉢カバーです。

水やりメイト写真



水やりメイト概要図

4］　水やりメイト使用方法



1）　給水紐を水の入った容器に入れて、紐が完全に水分を含むまで浸してください。十分水を含まないと途中で紐が乾いて水が伝って行かなくなる場合があります。また、しばらく使用しないで紐が乾いた場合は再度水に浸してからご使用ください。

2）　銅板オーナメントの先を植木鉢の土に倒れないよう深く（図参考）差しこんでください。次にオモリの付いた紐をボトルに挿入してください。その後、水が紐を伝って給水を開始します。

3）　鉢受け皿に水が溜まらないよう給水量と消費水量のバランスを取ってください。

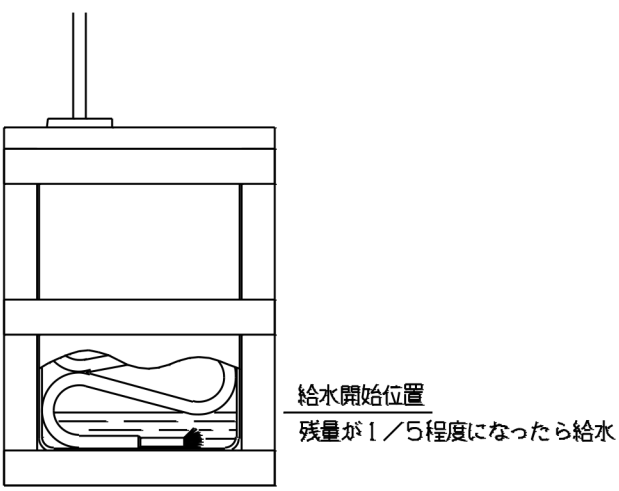
4）給水初期は**多めの給水**（紐に十分の水分がある場合）になります。ご注意ください。

5］　水やりメイト使用上の注意

1）　真水を必ず使用してください。
2）　給水量は植物の種類や状態、土の乾き具合、鉢の大きさ、土質、などにより異なります。
季節の変わり目、空調使用開始時・終了時は給水状態が変わりますので注意します。
又、空調の風が直接植物に当たらないようにしてください。
3）　乾いている土は予め水分を与えてから水やりメイトを使用ください。
4）　給水量を増やすには水やりメイトを複数使用すれば可能ですが、給水量を絞るのは難しいです。鉢上面に固形物を敷いて水分蒸発を防ぐと給水量を増やすと同じ効果になります。
5）　真水以外の液肥や薬液を使用しますと紐がつまり給水力が低下します。その場合は紐を真水に浸して軽く洗ってください。液肥や薬液は土中の水分濃度を上げますので根の吸水の妨げになる可能性もありますので十分注意が必要です。
6）　電化製品やカーペット、布などの水に濡れて困るものの上やそばには本製品（鉢カバー）をおかないでください。場合によっては鉢の底や受け皿から水が溢れることがあります。
7）　炎天下や高温になる室内での水やりメイトの使用は不向きです。比較の問題ですが、水やり当番（マルハチ産業株式会社）のほうが使用に向いています。ご連絡くだされば参考資料送ります。

6］　ボトルへの給水

1）　ボトルの中の水が１/５程度になったら水を補給します。

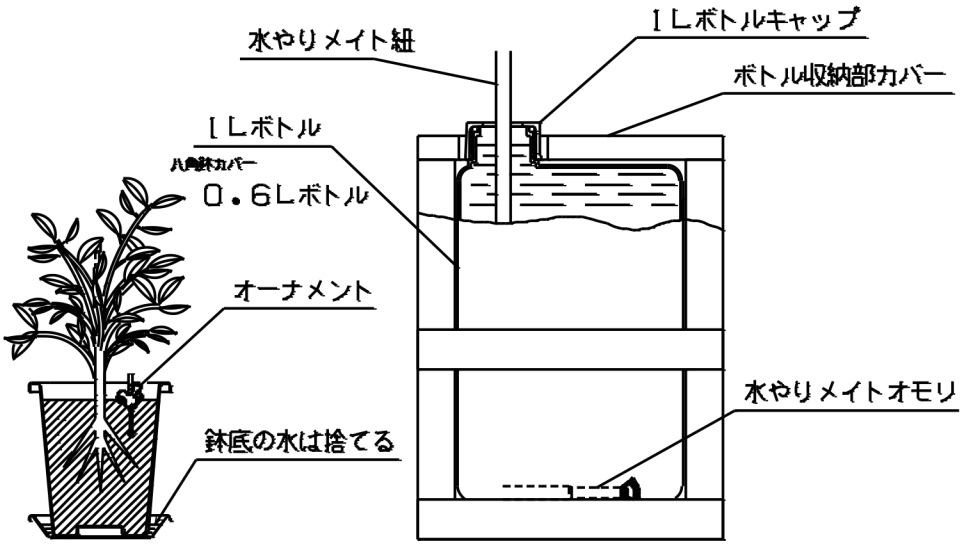


2）　鉢受け皿に水がたまっているときは必ず捨ててから給水します。

3）　ボトルが汚れている場合は清掃します。また、水やりメイト紐が汚れている場合は軽く水洗いします。

4） 給水はボトルの首元まで給水します。（水位の変化がわかりやすいです）

5） 給水してから水位の変化に注意します。

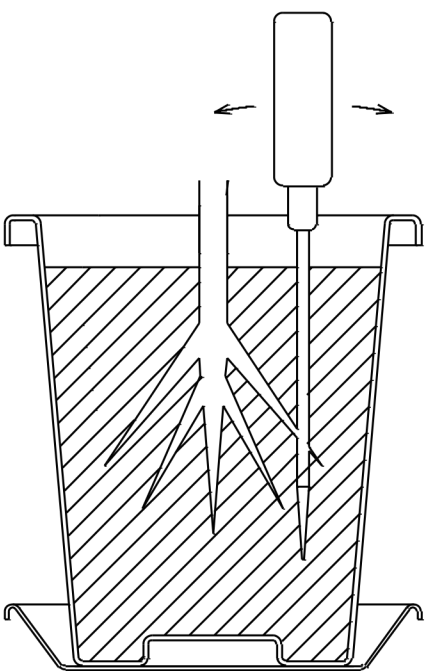


7］ 鉢について

1） 鉢は大きめがよいです。鉢の土表面と給水ボトルの肩の高さが概ね同じぐらいがよいです。低すぎる場合は逆さの鉢受け皿を１皿下に入れてかさ上げします。
2） 鉢の排水穴が鉢底又は鉢底近くにあること。
3） 鉢底まで土があること。（鉢受け皿の水を鉢が吸い上げられるようにしておきます。）
4） 給水量と消費水量のバランスが良い場合、１）及び２）は無視できます。

8］ 土に注意

以下にあげるのは水やりメイトに不向きな土です。
1） 土の目が粗く鉢全体の土に密度がないもの。
2） 木の葉や腐葉土などのみで構成されているもの。
3） 球状の土のみで全体に目が粗いもの。
4） 水の減り方の早すぎるもの。
5） 乾きすぎた土
　予め水分を与えます。
6） 固く締まって通水性、通気性の悪いもの
　固い土はほぐします。根をいためる可能性があるので十分注意します。
　図参照



９］　販売

１）有限会社　エフ・アイエンジニアリング
　　ホームページ　　http://www.fi-eng.co.jp/

２）株式会社　サカタのタネ　ガーデンセンター横浜
　　住所　　神奈川県神奈川区桐畑２
　　電話　　０４５－３２１－３７４４
　　もよりの駅　　京浜急行線　神奈川駅

３）ＮＰＯ法人　たくみ２１
　　NPO たくみ２１ホームページ：**http://takumi21.jp/**

４）iichi 作家登録
　　五十嵐　松弘

１０］　連絡先

ご連絡はメールにてお願いいたします。

有限会社　エフ・アイエンジニアリング
取締役社長　五十嵐松弘
住所　〒243-0435
神奈川県海老名市下今泉２丁目２の２の３１７
電話　　０４６－２３５－１９７５
ＦＡＸ　０４６－２３５－０９４５
携帯　　０９０－８５６５－８８３２
メールアドレス　　igarashi.m@fi-eng.co.jp

１１］　展示場所

海老名市の下今泉コミュニティセンターに展示してありますので自由に見学できます。館内の受付でお尋ねください。展示は販売目的ではありませんのでご注意願います。
　住所　海老名市下今泉１－１７－５５

最寄のバス停　神奈川中央交通　海老名西口発　今泉です。

展示品　２２角鉢カバー、２５角鉢カバー、３２角鉢カバー、八角鉢カバー、十角鉢カバー、半樽鉢カバー、お月さま、ねこ、どんぐり、ひこうき等。

１２］　サンプル貸出についてはお問い合わせください。

作成　２０１４．０９．０７